

1 東京都中央卸売市場における平成24年の青果物取扱数量及び取扱金額について

- ①全体の取扱数量は205万トンで前年比で1.3%減、取扱金額は5,113億円で前年比で0.5%増となった。
- ②茨城産の取扱数量は22万3千トンで前年比4%減、取扱金額は478億円で前年比7.3%減となった。
(取扱金額の内訳は野菜398億円、果実80億円。前年比で野菜6%減、果実は14%減。)
(取扱金額が前年を大きく下回った品目として、ピーマン、メロン類等となっている。)
- ③茨城産青果物のシェアは、取扱数量で10.9%(前年11.2%)、取扱金額で9.4%(前年9.2%)となった。
- ④千葉産の取扱数量は23万トンで前年比4.9%減、取扱金額は432億円で前年比0.1%減となった。
(取扱金額の内訳は野菜393億円、果実39億円。前年比で野菜1%増、果実9%減。)

※単位:t, 百万円, 円/kg, %

区分		H24	H23	前年比	平年値	前年比
東京都中央卸売市場全体(9市場)	数量	2,045,529	1,997,256	102.4	2,072,420	98.7
	金額	511,266	494,637	103.4	508,963	100.5
	価格	250	248	100.9	246	101.7
茨城	数量	223,376	224,546	99.5	232,790	96.0
	シェア	10.9	11.2	—	11.2	—
	金額	47,817	45,751	104.5	51,564	92.7
	シェア	9.4	9.2	—	10.1	—
	価格	214	204	105.0	222	96.5
千葉	数量	228,443	230,938	98.9	240,162	95.1
	シェア	11.2	11.6	—	11.6	—
	金額	43,182	40,778	105.9	43,219	99.9
	シェア	8.4	8.2	—	8.5	—
	価格	189	177	107.0	180	104.8

※平年値:H18~22の5年間の平均値

2 都道府県別取扱金額ベスト5について

- ①本県が青果物の取扱金額9年連続第1位となった。2位である千葉県との差は46億円であり、昨年より差が縮まった。
- ②茨城県の野菜が398億円となり、6年連続で第1位となった。

※単位:百万円, %

順位	産地	H24	H23	前年比	前年順位
1	茨城	47,817	45,751	104.5	1
2	千葉	43,182	40,778	105.9	2
3	北海道	28,588	30,480	93.8	3
4	青森	27,984	29,409	95.2	4
5	長野	24,888	26,418	94.2	5

(参考)茨城県産青果物の平成24年月別販売金額

※単位:百万円

	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平成24	47,817	3,348	3,896	4,372	4,188	4,969	5,099	4,002	2,570	3,047	4,049	3,780	4,496
平年値	51,564	3,318	3,246	4,100	4,837	5,785	6,093	4,351	3,280	3,944	4,551	3,983	4,075
差	△ 3,747	29	650	272	△ 650	△ 815	△ 994	△ 349	△ 710	△ 897	△ 502	△ 203	421

※平年値:H18~22の5年間の平均値